



2021年のしめくり! 皆さんにとってどんな1年でしたか?
お子さんの成長と照らし合わせて自分自身はどうだったのか?
と振り返るママもいらっしゃるのではないでしょうか。

11月の放課後等デイサービスの保護者会に参加して下さったママたち、ありがとうございました。3人のママたちにこれまでの歩みを語っていただきました。思春期に向かっていくお子さんのイライラ、葛藤、トラブル、不登校などをいかに受け止め乗り越えてきたか! 笑いあり、涙あり、充実したひとときでした。

3人のママたちは、お子さんと正面から向き合い「この子にとって何が大切か?」「今、何が必要なのか?」を常に考え、寄り添い歩んできました。一方的な押し付けでなく、我が子と相談しながら共に前を向いて進む。親子の共通の思いは必ず実ると感じました。大切なポイントは「心配しすぎない」こと。親だから当然心配なのですが、先走って「こうしたら、ああしたら?」の声掛けや、つまづかないようにお膳立てすることや、お子さんのイライラをさらに募らせるのです。我が子をひとりの人間として、信じて「どーん!」と構える姿勢がママに求められるのです。

でも、それって、結構大変でしんどいことです。ひとりではとても無理だと思います。そのために、ママも療育と繋がっていただく必要があるのです。

以前、このママのりあ通信で書いてかと思いますが、たまたま研修で一緒した方(お子さんはもう成人でお仕事をしています)のひと言が、わたしの胸に今でもずしりと響き、わたしの療育の在り方の源となっています。それは、「療育にたくさんたくさん通った

けど全く意味がなかった」というひと言でした。

わたしは療育に携わる者として、その場ですぐにことは返せなかったことを覚えています。全く意味がなかった療育、て?? 少なくとも、お子さんはともかく、ママにとっては全く意味が無かたってことなのだろうと想像できます。

療育の場で出会った先生、ママ友の存在が、このママには支えになってなかったんだろうと思います。なんて悲しいことなのでしょう。もう一つハッキリしていることは、療育に通うことが苦痛で、楽しいものではなかったということです。

ちょうど、ママのりあを立ち上げるころのことでした。今では、このママと出会えたことを感謝しています。このママのひと言のおかげで、わたしの目指す療育のあり方をじっくり考えて、スタートをきることができました。

わたしの目指す療育、ママのりあの在りようは「今を大切に!」お子さんが楽しく通い、自分の居場所としてママのりあがあり、そこで出会う先生や友だちと気持ちを共有し、その中で自信をつけていくことです。そして、通わせてくださるママたちにとっても、ママのりあは自分の居場所であり、自分をさらけ出せる場所であり、我が子を通して自分を見つめられる場所であることなのです。

皆さん、いかがでしょうか? そのような気持ちで通ってくださっているでしょうか? 通いはじめたばかりのママは少し不安もあるかもしれません。小さな不安もため込むと大きくなってしまいますので、早いうちに心配は解消して谷戸しいなと思います。グループの先生、ママ友、林先生、わたし

などなど。

ちなみに、ママのりあの職員は最高です。お子さんたち、ママたちに寄り添えるよう考え、教材作りも工夫し、皆で相談し「今のこの子に必要なこと」に取り組んでいます。安心して頼ってくださいね。

☆裏へつづく→

「困った時に助けを求める」という支援目標に取り組んでいる
お子さんたち、たくさんいます。実は大人にも大切なことだと思っ
ます。お子さんの成長と共に心配ごととも変化していきます。その都
度、一緒に考えていきましょうね。ママたちにもままのりあに通
うことを楽しんで欲しいと願っています。

1月は児発で通うお子さんの保護者会があります。1月17日(月)
10時～11時30分です。ぜひぜひ、お待ちしております。寒くなっ
てきました。お身体、大切になさってくださいね。今年も1年間、ありが
とうございました。

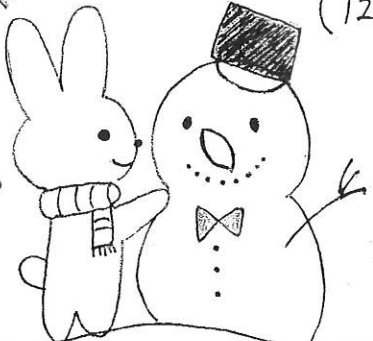
おしらせ

児童発達支援保護者会

1月17日(月) 10時～11時30分

年末年始の予定

12月30日(木)～1月3日(月)まで休みです
(12月29日まで、1月4日～は通常とおりです)



だんだんと寒くなってきましたね...
風邪など引かないよう
あったかくして過ごして下さいね♡